＜速報＞
令和5年度当初予算（案）概要
令和5年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
パブリックビューイング事業

1 事業概要

【目的】
パブリックビューイング（以下、「ＰＶ」）の実施により、より多くのラグビー観戦の機会を設け、ラグビーを身近に感じることのできる環境を市民に提供することで、ラグビータウンの推進を図ります。

【内容】
ジャパンラグビーリーグワン及びラグビーワールドカップ2023フランス大会の試合について、熊谷駅前商業施設や熊谷ラグビー場を会場としてＰＶを実施します。

対象試合	日程	実施場所	規模
リーグワン ※ワイルドナイツビジターゲーム8試合	4月、12～3月 詳細未定	ニットーモール （予定）	～100人
RWC2023 ※日本代表プール戦2試合	9/10（日） vsチリ 10/8（日） vsアルゼンチン	熊谷ラグビー場	数千人

【効果】
ＰＶでの気軽な試合観戦を通じ、スタジアム観戦への動機付けを図るとともに、ラグビーファンの増加に繋げます。

2 特徴やPRポイント

地元の埼玉ワイルドナイツの試合について、ホストゲームは【スタジアム（熊谷ラグビー場）】で、ビジターゲームは【パブリックビューイング】でお楽しみください。
また、ラグビーワールドカップ2023フランス大会についても、ＰＶで多くのファンとともに日本代表を応援できるよう準備を進めていきます。

◆ラグビーを観るなら熊谷で！

3 その他

※ 資料の有無（　有　・　(無)　）

担当課　総合政策部ラグビータウン推進課　　担当　渡邊
連絡先　048-524-1135（直通）　　内線　341

＜速報＞
令和5年度当初予算(案)概要
令和5年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
ワイルドナイツ連携事業

1 事業概要

【目的】
埼玉パナソニックワイルドナイツや埼玉県ラグビー協会と連携し、イベント等の実施を促進することで、ラグビーを通じた活気のある魅力的なまちづくりを推進します。

【内容】
ジャパンラグビー リーグワンにおける熊谷での埼玉ワイルドナイツの活動に当たり、次の取組を実施します。

○ホストゲーム運営支援
熊谷で開催される埼玉ワイルドナイツのホストゲームに際し、チームが行う試合運営等の支援を行うほか、ファン層拡大等の支援を行います。

○リーグワン応援バスツアー
令和４年度に実施し好評をいただいたリーグワンプレーオフトーナメントにおけるバスツアーを実施します。

○ファン交流イベント
シーズン終了後に市民を対象とした埼玉ワイルドナイツのファン交流イベントを行い、市民とチームがさらに一体となるよう、来シーズンに向けて盛り上げていきます。

○太田市・熊谷市・大泉町合同花火大会
ラグビーによる地域振興協定を結んでいる熊谷市・太田市・大泉町で花火大会を実施します。

2 特徴やPRポイント

埼玉パナソニックワイルドナイツは、「ラグビータウン熊谷」の最大の魅力であり、大きな柱です。チームと一体となってラグビーの普及・振興に取り組むことで、地域の活性化につなげていきます。

3 その他

【主なスケジュール】
令和５年４～５月　ジャパンラグビー リーグワン2022-23　ホストゲーム（2試合）
令和５年　１２月　ジャパンラグビー リーグワン2023-24　開幕

※ 資料の有無（　有　・　(無)　）

担当課　総合政策部ラグビータウン推進課　　担当　渡邊
連絡先　048-524-1135(直通)　　内線　341

＜速報＞
令和5年度当初予算(案)概要
令和5年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
全国さくらシンポジウム事業

1 事業概要

【目的】
公益財団法人日本花の会が主催する「全国さくらシンポジウム」を令和５年４月に熊谷市で開催し、日本さくら名所１００選の熊谷桜堤をはじめとした「さくらのまち熊谷」の美しい風景を全国に発信し、交流人口の拡大と観光の振興を図り、本市の桜とその歴史を次世代に繋げます。

【内容】
桜の観賞を永年にわたり楽しめるよう、桜の名所の修景や利用のあり方、保全技術等をテーマに開催し、活動事例報告や記念講演、現地見学会などを２日間にわたり実施します。また、桜の専門家や、保全活動団体の方々との交流を通して、桜の名所を未来に残す保全活動のきっかけとするなど、レガシーとして記憶に残る取組も行います。
本事業については、2023全国さくらシンポジウムin熊谷実行委員会との共催とし、同実行委員会に負担金を交付します。

【効果】
シンポジウム開催を通して、本市の桜の名所等の情報を市内外に広く発信することで、市内各所に存在する桜の名所の知名度向上及び観光ＰＲに繋げます。また、桜の保全活動等に関する取組を広く周知し、熊谷の美しい桜を永年にわたり楽しめるように、桜に関する知見を深めます。

2 特徴やPRポイント

１日目のシンポジウムでは、桜の保全活動に取り組んでいる団体による活動事例報告のほか、記念講演として、お笑い芸人のゴルゴ松本氏による「ゴルゴ松本 命の授業」や、熊谷陣屋太鼓保存会によるアトラクションが行われます。また、２日目には、市内の桜名所等を巡る現地見学会（３コース）を計画しています。

【開催概要】
・大会名称
2023全国さくらシンポジウムin熊谷
・テ ー マ
さくらでつなぐ　こころ　みらい
・日時、場所

４月６日（木）	シンポジウム	12:30～17:00	熊谷市立文化センター文化会館
	交流会	18:30～	ホテルマロウドイン熊谷
４月７日（金）	現地見学会	午前中	熊谷桜堤ほか市内の桜名所

・現地見学会コース（予定）
① 万平公園、熊谷桜堤、中央公園 、熊谷スポーツ文化公園、妻沼聖天山
② 万平公園、熊谷桜堤、根岸家長屋門、小江川1000本桜、熊谷さくら運動公園
③ 星川シンボルロード、星渓園、石上寺、熊谷桜堤、万平公園

3 その他

主催：2023全国さくらシンポジウムin熊谷実行委員会、公益財団法人日本花の会
共催：熊谷市　後援：埼玉県

※ 資料の有無（　有　・　(無)　）

担当課　総合政策部スポーツ観光課　　担当　小林
連絡先　048-524-1473　　内線　349

＜速報＞
令和5年度当初予算(案)概要
令和5年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
熊谷グルメイベント実施事業

1 事業概要

【目的】
平成２９年から３年間、本市を会場として開催された「全国ご当地うどんサミット」では、本市のご当地うどんである「熊谷うどん」のＰＲが行われました。うどんサミットのレガシーとして、本市における「うどん文化」を引き続き市内外に発信し、市内グルメのＰＲと観光振興を図ります。

【内容】
令和４年度に引き続き、広く親しまれている『肉汁うどん』に特化したプロモーションとして、長期間におけるＰＲ効果やイベント後の店舗周遊増が期待できる冊子作成とスタンプラリーを実施します。本事業については、一般社団法人熊谷市観光協会との共催とし、同協会に補助金を交付します。

【効果】
昨年開催したスタンプラリーには約２，０００人が参加し、肉汁うどんファンの新規獲得など地域資源である肉汁うどんの掘り起こし、再認識ができたと考えられます。令和５年度は、更なるうどん文化のＰＲのため、参加うどん店舗数の拡大を目指し、ご当地グルメによる地域振興を図ります。

2 特徴やPRポイント

麦栽培の技術を確立した「麦王」こと「権田愛三」の出身地でもある熊谷市では、全国トップクラスの生産量を誇る麦を生かした「うどん文化」が古くから根付いています。冊子には、架空の物語として、権田愛三の末裔がオリジナルキャラクターのキング・ウィートとして活躍する、熊谷の肉汁うどんを背景としたオリジナルストーリーが描かれます。

3 その他

共催：一般社団法人熊谷市観光協会

※ 資料の有無（　有　・　無　）

担当課　総合政策部スポーツ観光課　　担当　黛
連絡先　048-524-1473　　内線　312